

福生市障害者計画・第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画
の進捗状況について

第5期障害福祉計画等の進捗状況について説明いたします。令和2年度は当計画の3年目となります。評価項目は資料3-1のとおり92項目ありまして、評価方法は数値による計画に関しましては、実施率が90%以上はA、50%以上90%未満はB、50%未満はC、未実施はDを基本としております。また、事業を実施するための体制を整えていたにもかかわらず利用申請がなかった場合、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための中止等はB評価としております。それでは事業ごとに説明いたしますので、資料3-2をご覧ください。

…まず**1ページ**をご覧ください。「第1節 障害のある人が元気に安心して暮らせるまちづくり」についてでございます。「1 相談体制・情報提供の充実」は8項目全てでA評価となっております。2ページの「No7 障害に配慮した情報提供の充実」は、「広報、市議会だより、あなたとわたし、障害者のための災害時避難行動マニュアル、福生の教育」においてCDで聞くことができるデイジーに対応し、視覚障害者に配慮いたしました。また、令和2年度から環境課が新たに「ごみ・リサイクルカレンダー及びごみ・資源分別一覧」をデイジーに対応させまして視覚障害者への配慮の充実を図りました。

…次に**3ページ**をご覧ください。「2 権利擁護体制の確立」は5項目全てでA評価となっております。成年後見制度に関する相談支援、虐待防止、関係機関の連携等により、権利擁護体制の確立に努めました。

…次に**4ページ**をご覧ください。「3 障害福祉サービスの充実」はA評価が5項目、B評価が2項目となっております。各サービスとも必要に応じた適切なサービス提供に努めましたが、「No1 訪問系サービスの充実」は、計画に対して利用が少なかったため、「No2 重度身体障害児入浴サービスの実施」は、利用申し込みがなかったため、B評価となっております。

…次に**5 ページ**をご覧ください。「4 意思疎通支援の充実」はA評価が2項目、B評価が1項目となっております。「No2 手話通訳奉仕員の養成」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため養成講習会を中止しましたが、登録手話通訳奉仕員の研修会をオンラインで実施しました。また、聴覚障害者や外国人と円滑な意思疎通を図るため、手話通訳、多言語通訳が利用できる専用のタブレット端末を障害福祉課の窓口に設置し、必要に応じて他部署でも活用します。これは、「ICTの活用などを図り、コミュニケーションに支障がある障害者に対し、きめ細かな意思疎通支援の充実を図る」という施策の方向に基づいて導入したものです。

…次に**6 ページ**をご覧ください。「5 経済的支援の実施」は9項目全てでA評価となっております。各種手当の支給や相談・周知を行いました。「No9 消費者相談室の実施」は、消費生活相談員による消費者相談を引き続き週3日で実施しております。

…次に**7 ページ**をご覧ください。「6 地域の安全と災害時を想定した対応」は8項目全てでA評価となっております。「No5 災害時要援護者支援体制の整備」は、防災係と連携して、市内の障害福祉サービス事業所の協力をいただき「福祉避難所」の拡充を図りました。「No8 施設のバリアフリー化」は、計画的に改修を行うために、市有施設のバリアフリー化の現況調査を行いました。

…次に**8 ページ**をご覧ください。「第2節 子どもの健やかな発育・発達を支援するまちづくり（障害児福祉計画）」についてでございます。「1 障害の早期発見と障害児の療育支援」はA評価が9項目、B評価が1項目となっております。各種の発達支援事業等を行うとともに、臨床心理士等による相談支援を行い、療育支援の充実を図りました。9ページの「No10 児童館における障害児対象事業の充実」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

…次に**10 ページ**をご覧ください。「2 切れ目のない障害児サービスの充実」は2項目いずれもA評価となっております。「No2 関係機関との連携の強化・充実」は、引き続き東京都発達障害者支援センターや保健所等の関係機関と連携し、支援体制の充実に努めました。

…次に 11 ページをご覧ください。「3 特別支援教育・インクルーシブ教育の推進」は2項目いずれもA評価となっております。「No1 特別支援教育の充実」は、引き続き特別支援学級指導補助員の配置や専門家による巡回相談を強化することで、特別支援学級における指導の充実を図りました。

…次に 12 ページをご覧ください。「第3節 地域の理解のもと障害のある人もいきいきと参加しているまちづくり」についてでございます。

「1 障害の理解と合理的配慮の推進」はA評価が4項目、B評価が1項目となっております。引き続き学校、地域、市役所での障害者理解に関する取り組みを行いました。「No5 当事者会・家族会の活動の支援」は、例年障害者の社会参加を促進するために行う研修会等において活動を支援しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各団体が活動を自粛したため、特別な支援は行っておりません。

…次に 13 ページをご覧ください。「2 社会参加の促進」はA評価が3項目、B評価が2項目となっております。「No1 優先調達法の活用」は、物品等を購入する場合、全庁的に障害者施設から調達できるものは障害者施設から調達しようとするもので、引き続き優先調達に努めました。「No2 手話通訳者の設置」及び「No5 スポーツ・レクリエーション事業の実施」はB評価となっておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したことなどによるものです。

…次に 14 ページをご覧ください。「3 外出支援施策の推進」はA評価が7項目、B評価が2項目となっております。いずれの事業も継続して実施し、外出に対する適正な支援に努めましたが、「No2 自動車運転教習費助成・自動車改造費助成の実施」は利用申し込みがなかったため、「No6 移動支援の実施」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛による影響でB評価となっております。

・次に 15 ページをご覧ください。「4 就労の支援・促進」はA評価が3項目、B評価が1項目となっております。「障害者自立生活支援センターすてっぷ」がハローワークと連携して就労支援を行いました。「No2 障害者就業・生活支援センターとの協働推進」は、例年は「障害者就業・生活支援センターけるん」と協働し、就労面と生活面の支援を一体的に推進するための研修連絡会に参加していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。「No4 障害者雇用の促進」は、市役所における障害者の法定雇用率を充足しており、引き続き法定雇用率の遵守に努めてまいります。

・次に 16 ページをご覧ください。「1 日中活動の場の確保」は2項目いずれもB評価となっております。「No1 各種サービスの充実」は、日中活動系サービスの利用者数は計画値を上回りましたが、日中一時支援の利用申し込みがなかったため、「No2 生活介護・地域活動支援センター事業の推進」は、生活介護の利用者数は計画値に達しましたが、地域活動支援センター事業の利用者数が計画値より少なかったため、B評価となっております。

・次に 17 ページをご覧ください。「2 居住の場の確保」は2項目いずれもA評価となっております。いずれのサービスも継続して実施をしております。

・次に 18 ページをご覧ください。「3 保健・医療サービスの充実」はA評価が5項目、B評価が1項目となっております。各種医療費助成を行うとともに、相談支援等により保健・医療サービスの充実を図りました。「No4 小児精神障害者入院医療費助成」は、申請がなかったためB評価となっております。

・次に 19 ページをご覧ください。「4 地域移行・地域定着の支援と促進」はA評価が3項目、B評価が2項目となっております。地域での安定した生活を支援するために各種支援体制を確保しましたが、「No2 地域移行の支援」及び「No3 地域定着の支援」は利用申し込みがなかったためB評価となっております。

全体ではA評価が77項目、B評価が15項目、C及びD評価は0でした。全体として障害福祉サービス等が継続して実施されており、障害者が元気に安心して暮らせる環境が維持されておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる事業があったことでB評価が前年度より6項目増加しました。説明は以上でございます。